

事業報告

自 平成 25 年 4 月 1 日
至 平成 26 年 3 月 31 日

1 株式会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

当期における我が国の経済状況は、政府の経済対策により、長引いていたデフレ構造からの脱却もようやく本格化し、消費税アップによる消費動向への影響が懸念されているものの、全体的には回復傾向にあるといわれています。

一方、札幌市における経済状況は、雇用情勢の回復の兆しや観光客の増加、加えて前述した国の経済対策も相まって個人消費は上昇傾向にあり、都心にあっては、これらの状況を捉えた更なる賑わいの創出と回遊性向上の取り組みが必要と考えています。

このような状況の中、当社は、平成 23 年 3 月 12 日に開通した札幌駅前通地下歩行空間の「地下広場」の指定管理者として、その管理・運営を行ってまいりました。広場の活用促進が賑わいを創出し、都心の回遊性を高めるとの認識のもと、貸し出しサービスの向上や市民に喜ばれるアート企画等の実施など、総力を挙げて努力してきたところで

す。その結果、地下広場の貸出度合を示す「稼働率」は、平均で約 80%にも昇り、当初の目的の 10~30%をはるかに上回る実績を示しており、多くの市民に利用されている空間であることを証明しているといえます。当社としても、市民が都心を訪れる機会の増大や大通地区と札幌駅前地区の回遊性の向上など、その効果の一役を担っていると考えているところです。

また、今期の事業収益については、前述した広場稼働率の高さや広場壁面を活用した広告掲出事業が順当に伸びたことから、純利益金額は 11,876 千円となり、3 期連続の黒字となりました。

(2) 取り組んだ主な業務

① 札幌駅前通地下歩行空間（広場）の管理・運営

札幌市および関係機関と広場の運営・管理についての協議を行いながら、以下の業務を行い、都心の賑わいの創出等に努めました。

● 賑わい創出のための企画・運営

- ・「創造都市さっぽろ」の推進

子供向けワークショップ、アート・デザイン展

- ・市民活動の促進

市民活動促進 PR イベント・ワークショップ、募金活動

- ・「都心の回遊性、活性化」の促進
チカチカ☆パフォーマンススポット、Kurache（クラシェ）、
音楽イベント（フライデージャズナイト等）、「sapporo 駅前十街区」
「チ・カ・ホ詳細 MAP」
- ・「都心ビジネスパーソンへの快適な日常」の提供
休憩スペースの充実化、「チ・カ・ホ wi-fi」の設置
- ・「さっぽろ・北海道の魅力発信」の推進
道内観光・魅力発信 PR 展、アイヌ文化展
- ・「季節イベント」の実施協力
札幌デザインウィーク、菊まつり、札幌アートステージ
お正月 in 地下歩行空間、さっぽろ雪めぐり回廊
- ・札幌駅前通地上部の“賑わいの創出”
越山計画…実験的に越山ビルの一室を活用し、カフェやギャラリー
など多くの人が入りし賑わいの拠点となる「場」をつくった。
(2013年7月～12月)

- 広場の貸出サービス
“交差点地下広場”および“憩いの空間”の貸出し促進及び活用支援
- 運営・管理についての協議
札幌駅前通地下広場運営協議会等

② エリアマネジメント広告

地下歩行空間内の壁面を活用して企業等の広告を掲出し、賑わいの創出に努めました。

- 広告稼働率：短期枠（1週間単位）…実績 93%（目標 30%）
長期枠（半年単位）… 実績 100%（目標 75%）
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(3) 対処すべき課題と今後の方向性

当社が目的とする「都心の賑わいづくり」、「文化の香りがする都心づくり」、「市民協働の推進」、「駅前通地区・札幌・北海道の魅力発信」を行うためには、「チ・カ・ホ」ばかりではなく、地上部の賑わいの創出や駐輪対策など、「まちづくり」全般に関して地上・地下一体となった対応が求められます。

このような観点から、昨年 11 月に、北 3 条通の西 4 丁目間を車両通行止めにして広場化する「札幌市北 3 条広場」の指定管理者に応募し、承認されたところです。

当該北 3 条広場は、本年 4 月から指定管理業務が開始されますが、今後は、地域全体のまちづくり課題を見据えて、イベントの実施や公共空間の活用等、関係者の協力のもとで実施してまいりたいと考えています。

また、当該事業の実施に際しては、会社の適切な運営、収益の安定化が求められる

ことから、これまで以上に経費の省力化、業務効率の向上などに努めてまいりたいと考えています。

(4) 資金調達等の状況

該当事項はありません

(5) 設備投資の状況

該当事項はありません

(6) 主要な事業内容

- ・札幌駅前通地区でのまちづくり活動及び札幌都心部他地区におけるまちづくり活動との連携調整に関する業務
- ・札幌駅前通地下歩行空間（地下広場）の管理運営の受託に関する業務
- ・地域の活性化を図るための事業企画、立案、コンサルティングおよびその受託に関する業務

(7) 主要な営業所

本社 札幌市中央区北2条西3丁目1番地 越山ビル5F

(8) 使用人の状況

使用人	平均年齢	平均勤続年数
9人	37歳	2年4ヶ月

2 株式に関する事項

- (1) 発行可能株式数 1,000株
(2) 発行済株式の総数 198株
(3) 当事業年度末の株主数 17名